

IoT機器を用いた環境モニタリングと LINE bot/APIによるデータアクセスの実現

顧問：設楽 勇 先生
下沢 亮太郎 高野 陽大 豊田 アディール

1 開発背景

どのような実験をする場合でも日時, 天気 (WEther), 気温 (Temperature), 湿度 (Humidity), 気圧 (Air Pressure) を記録しておくことは基本である。

しかし, 人間として社会的生活を営んでいる限り記録のし忘れ等が起こりうるが, それをバックアップするシステムがないという問題がある。

今回は, その問題を解決するために WEHTAP というシステムを開発した。

2 使用機器

機器名	備考
Raspberry Pi Pico W	子機として使用

項目	数量	備考
りんご	5	新鮮
バナナ	3	少し黒ずんでいる
オレンジ	8	非常に甘い

表 1: 使用機器

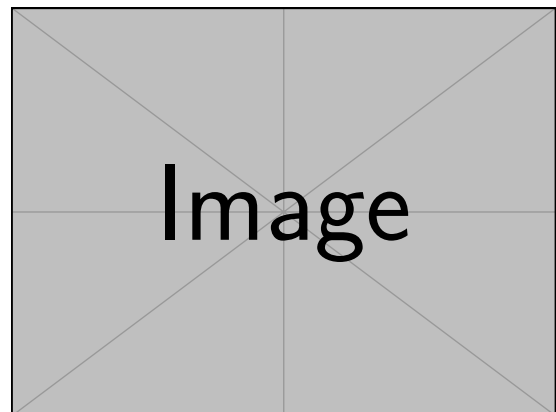


図 1: サンプル画像

3 数学の例

数式は以下のように挿入します：

$$E = mc^2 \quad (1)$$

4 図の例

図は以下のように挿入します：

5 結論

二段組形式で, 学術論文やレポートを作成する際に適したテンプレートです。フォントの設定やページレイアウトは, 日本語と英語の文章を混在させる場合にも対応しています。